

コ	ス	総合歯科学Ⅰ (Review of Dentistry I)	
学年・期・単位	第4学年・後期・10単位	科目担当責任者	浜田 信城 (微生物学分野・教授)
オフィスアワー	金曜日16:30～17:30 (第二研究棟6階・教授室)	メールアドレス	hamadano@kdcnet.ac.jp
一般目標 (GIO)	臨床実習に参加するために基本的歯科医療知識、技術および態度を総合的に修得することを目標とする。		

実習ユニット	一般目標 (GIO)
1. 認知領域	基本となる必要最小限の知識を登院前に再構築し修得する。
2. 情意領域	基本となる必要最小限の態度を登院前に再構築し修得する。
3. 精神運動領域	基本となる必要最小限の技能を登院前に再構築し修得する。
4. 試験	学習者がその時点での習熟度を自己評価できるように試験を実施する。
5. 試験解説	本試験の結果を認識し、高習熟度の維持あるいは、習熟度を高める方法を身につける。

評価法 (EV)
客観的試験を行う。試験 (基礎・臨床) と本試験の成績を総合評価する。100点満点で60点以上のものを合格とする。

授業計画〈演習〉						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
1	9/1		ガイダンス		浜田信城 (微生物)	
2	9/2	認知領域	1. 微生物の構造を説明できる。 2. 感染症成立の機序を説明できる。	パワーポイント、配布資料で解説する。	浜田信城 (細菌) 1	D-3-1)-①② 総(Ⅵ)-6-A～D
3	9/2		1. 自然免疫について説明できる。 2. 獲得免疫について説明できる。 3. 免疫担当細胞の種類と機能について説明できる。	パワーポイント、配布資料で解説する。	浜田信城 (細菌) 2	D-3-2)-①③ 総(Ⅲ)-3-A,B
4 5 6 7	9/5	情意領域	医療面接の基本的構成並びに技法を説明できる、応用できる。	パワーポイントを用いて解説を行い、演習問題により理解を深める。	コース担当選抜者	A-3-①～④ A-4-①～⑤ B-2-1)-①② B-2-2)-①～⑤ F-1-1)-⑤～⑨⑬⑭ 必1-B-a～c 必8-A～C 総1-AB
8	9/6	認知領域	細胞小器官の構造と機能を説明できる。	資料を配布し、解説する。	東一善 (組織) 1	D-1-3)
9	9/6		1. 上皮の構造と分布を説明できる。 2. 結合組織の種類とその構成物を説明できる。 3. 筋の種類と特徴を説明できる。 4. 血球の種類と特徴を説明できる。	資料を配布し、解説する。	東一善 (組織) 2	D-2-3)
10	9/6		1. 心臓の構造と機能を説明できる。 2. 肺循環と体循環の2系統を説明できる。 3. 動脈、毛細血管および静脈の構造と血管系の役割を説明できる。 4. 血液循環と血管運動の調節機構を説明できる。 5. リンパの循環路とリンパ節の構造と機能を説明できる。 6. 気道系(鼻腔、副鼻腔、気管、気管支)の構造と機能を説明できる。 7. 肺臓の構造と機能を説明できる。	資料を配布し、解説する。	湯山徳行 (生理) 1	D-2-3)-(3) D-2-3)-(7) 必6-A-f 総(Ⅲ)-2-C、D
11	9/6		1. 皮膚感覚器の構造と機能を説明できる。 2. 深部感覚の受容器の構造と機能を説明できる。 3. 視覚器、聴覚・平衡感覚器の構造と機能を説明できる。 4. 嗅覚器、味覚器の構造と機能を説明できる。 5. 末梢神経系の機能分類(体性神経系と自律神経系)を説明できる。 6. 交感神経系と副交感神経系の構造と機能を説明できる。 7. 脳と脊髄の基本的構造と機能を説明できる。 8. 血液脳関門を説明できる。 9. 反射、半自動運動、随意運動の発現と調節の機序を説明できる。 10. ニューロンとグリアの構造と機能を説明できる。 11. 神経の活動電位の発生とその伝播の機序を説明できる。 12. シナプスにおける興奮伝達を概説できる。 13. 神経伝達物質の種類と機能を説明できる。	資料を配布し、解説する。	湯山徳行 (生理) 2	D-2-3)-(4) D-2-3)-(5) 必6-A-f 総(Ⅲ)-2-F、G
12	9/6		1. 細胞性免疫について説明できる。 2. 体液性免疫について説明できる。 3. アレルギーの分類と特徴について説明できる。	パワーポイント、配布資料で解説する。	浜田信城 (細菌) 3	D-3-2)-②⑤ 総(Ⅲ)-3-C,D 総(Ⅵ)-6-G,H
13	9/7		1. 生命を構成する基本物質について説明できる。 2. タンパク質の構造、機能および代謝を説明できる。	資料を配布し、模擬問題に即して解説する。	居作和人 (生化) 1	D-1-1)、 D-1-1)-① 必6-A-d 総Ⅲ-1-A
14	9/7		1. 糖質の構造、機能および代謝を説明できる。 2. 脂質の構造、機能および代謝を説明できる。	資料を配布し、模擬問題に即して解説する。	居作和人 (生化) 2	D-1-1)-②、 D-1-1)-③ 必6-A-d 総Ⅲ-1-A
15	9/8		1. 医薬品の分類を説明できる。 2. 毒薬、劇薬および麻薬の表示と保管が説明できる。 3. 日本薬局方を説明できる。	資料を配布し、解説する。	高橋俊介 (薬理) 1	D-5-2)-①、②、③ 必4-E-a 総(X)-9-R

授業計画〈演習〉						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
16	9/9	認知領域	1. 虚血、充血、うっ血、出血、血栓症について説明できる。 2. 塞栓症、梗塞、浮腫、ショックについて説明できる。	資料を配布し、パワーポイントで解説する。	佐藤一芳 (病理) 1	D-4-3)-④、⑤、⑥、⑦ 必13-A-h 総 I -(IV)-1-L
17	9/9		1. 退行性病変 (細胞障害、組織障害および萎縮) を説明できる。 2. 進行性病変 (修復と再生) を説明できる。	資料を配布し、パワーポイントで解説する。	佐藤一芳 (病理) 2	D-4-1)、 D-4-2) 必13-A-c、j、k、l 総 I -(IV)-1-D、E、F
18 21	9/12	情意領域	医療面接の基本的構成並びに技法を説明できる。	パワーポイントを用いて解説を行い、演習問題により理解を深める。	コース担当選 抜者	A-3-①~④ A-4-①~⑤ B-2-1)-①② B-2-2)-①~⑤ F-1-1)-⑤~⑨⑬⑭ 必1-B-a~c 必8-A~C 総1-AB
22	9/13	認知領域	1. 高分子材料、セラミック材料、金属材料および複合材料の構造と物性を説明できる。 2. 生体材料の機械的、物理的、化学的および生物学的所要性質を説明できる。 3. 生体材料と歯科材料の安全性の評価を説明できる。 4. 歯科生体材料の接着について説明できる。	資料を配布しパワーポイントにて解説を行い、理解度を試験にて確認する。	青柳裕仁 (理工) 1	E-1①、②、③、④ 総 (XI)-1-A~H
23	9/13		1. 印象材の種類、性質、硬化の仕組みおよび使用方法を説明できる。 2. 歯科用石膏の種類、特性、硬化の仕組みおよび使用方法を説明できる。 3. フックスの種類と特性を説明できる。 4. 埋没材の種類、特性、膨張の仕組みおよび使用方法を説明できる。 5. 金属の鑄造工程、鑄造精度、鑄造欠陥および使用する機器について説明できる。	資料を配布しパワーポイントにて解説を行い、理解度を試験にて確認する。	青柳裕仁 (理工) 2	E-1①、②、③ E-2①、②、③、④ 必15-AC-a,b 総 (XI)-4-A~K 総 (XI)-5-A,B 総 (XI)-6-A~C 総 (XI)-12-A~E
24	9/13		1. 科学的根拠に基づいた医療の評価と検証の必要性を説明できる。 2. 患者による医療の評価の必要性を説明できる。 3. 研究は医学・医療の発展や患者の利益の増進のために行われるべきことを説明できる。 4. 健康の概念を説明できる。 5. 口腔と全身の健康との関連を説明できる。 6. 疾病の概念、種類および予防を概説できる。 7. 第一次、第二次および第三次予防を説明できる。 8. プロフェッショナルケア、セルフケアおよびコミュニティアケアを説明できる。 9. プライマリヘルスケアとヘルスプロモーションを説明できる。	資料を配布し、解説する。	川村和章 (衛生) 1	B-1-4)-①②③ C-1-①②③ C-3-1)-①②③ 必1-A-a、c 必2-B-a~c 必3-A-a~c 総 (I)-1-A~E
25	9/13		1. 環境による健康への影響を説明できる。 2. 環境基準と環境汚染を説明できる。	資料を配布し、解説する。	川村和章 (衛生) 2	C-2-3)-①② 総 (II)-13-A~J
26	9/13		1. 免疫寛容と自己免疫疾患について説明できる。 2. ワクチンの原理、問題点を説明できる。 3. 1~4のまとめと演習	パワーポイント、配布資料で解説する。	浜田信城 (細菌) 4	D-3-2)-④⑦ 総 (III)-3-E 総 (VI)-6-E,F
27	9/14		1. 顎骨と顎関節の構造を説明できる。 2. 下顎運動の解剖学的裏付けを説明できる。	資料を配布し、解説する。	松尾雅斗 (解剖) 1	F-2-1)-① 総 I -(I)-9-A、B
28	9/14		顎顔面を構成する筋の構造と機能を説明できる。	資料を配布し、解説する。	松尾雅斗 (解剖) 2	F-2-1)-②⑤ 総 I -(I)-9-C
29	9/15		1. 薬物療法 (原因療法、対症療法) を説明できる。 2. 薬理作用の基本形式と分類を説明できる。 3. 薬物の作用機序を説明できる。	資料を配布し、解説する。	高橋俊介 (薬理) 2	D-5-2)-①、②、③ 必15-B-a 必15-Z-a 総 (X)-9-A、B、F、 K~Q

授業計画〈演習〉						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
30	9/16	認知領域	1. 歯科医師法を説明できる。 2. 医療法を説明できる。 3. 歯科衛生士法と歯科技工士法を説明できる。 4. 医師法、薬剤師法および保健師助産師看護師法を説明できる。	資料を配布し、解説する。	阿部 智 (社歯) 1	C-2-1
31	9/16		1. 保健・医療制度（産業保健および医療供給体制を含む）を説明できる。 2. 医療保険制度（医療経済（国民医療費）を含む）を説明できる。 3. 介護保険制度を説明できる。 4. 社会福祉制度を説明できる。 5. 高齢者のおかれた社会環境を説明できる。 6. 障害者のおかれた社会環境を説明できる。 7. ノーマライゼーションの考え方を説明できる。 8. 地域医療に求められる役割を説明出来る。 9. 地域医療の在り方を説明出来る。 10. 地域における保健・医療・福祉・介護の分野間の連携および他職種間の連携の必要性について説明できる。	資料を配布し、解説する。	阿部 智 (社歯) 2	C-2-2
32	9/20		1. 炎症の原因について説明できる。 2. 炎症の組織学的変化について説明できる。 3. 炎症の分類について説明できる。	資料を配布し、パワーポイントで解説する。	佐藤一芳 (病理) 3	D-4-4 必13-A-d 総 I -(IV)-1-G、2- I
33	9/20		1. 腫瘍の定義について説明できる。 2. 腫瘍の組織像について説明できる。 3. 腫瘍の分類について説明できる。	資料を配布し、パワーポイントで解説する。	佐藤一芳 (病理) 4	D-4-5 必13-A-g 総 I -(IV)-1-K
34	9/20	34	1. 薬理作用を規定する要因（用量と反応、感受性）を説明できる。 2. 薬物の連用の影響（薬物耐性、蓄積および薬物依存）を説明できる。	資料を配布し、解説する。	高橋俊介 (薬理) 3	D-5-3)-④、⑤ 必15-Z-c ~ f, i 総 (X)-9-D、F、G、H、J、K ~ Q
35	9/20		1. 薬物の連用の影響（薬物耐性、蓄積および薬物依存）を説明できる。 2. 薬物の併用（協力作用、拮抗作用、相互作用）を説明できる。	資料を配布し、解説する。	高橋俊介 (薬理) 4	D-5-3)-⑤、⑥ 必15-Z-e, g 総 (X)-9-E、H、K ~ Q
36	9/21	36	1. 骨・軟骨の種類と特徴を説明できる。 2. 神経組織の分類と特徴を説明できる。	資料を配布し、解説する。	東 一善 (組織) 3	D-2-3)
37	9/21		1. 細胞学を総括し説明できる。 2. 組織学を総括し説明できる。	資料を配布し、解説する。	東 一善 (組織) 4	D-2-3)
38	9/22		1. う蝕、歯周疾患、不正咬合の予防を説明できる。 2. 生活習慣病の改善指導を説明できる。	資料を配布し、解説する。	川村和章 (衛生) 3	C-3-2)-① 各 I -1-A ~ G 各 I -2-A ~ F 各 I -3-A ~ D
39 42	9/26	情意領域	病歴記載における各項目を列挙でき、その役割を説明できる。	パワーポイントを用いて解説を行い、演習問題により理解を深める。	コース担当選 抜者	F-1-1)-①② 必5-A ~ C 必10-A ~ I
43	9/27	認知領域	1. 各内分泌器官の構造と機能およびホルモンを説明できる。 2. 腎臓と尿路（尿管、膀胱、尿道）の構造と機能を説明できる。 3. 体液の量と組成および浸透圧の調節機構を説明できる。 4. 水代謝と主な電解質の出納を説明できる。	資料を配布し、解説する。	湯山徳行 (生理) 3	D-2-3)-(8) D-2-3)-(9) 必6-A-f 総 (III)-2-E、H
44	9/27		1. 造血器を説明できる。 2. 赤血球、白血球、および血小板の形成過程と機能を説明できる。 3. 止血と血液凝固の機序を説明できる。	資料を配布し、解説する。	湯山徳行 (生理) 4	D-2-3)-(11)-①~④ 必6-A-f 総 (III)-2-I
45	9/27		1. 成形修復用材料として用いられる金属の種類、用途および特性について説明できる。 2. 歯冠修復用材料として用いられる金属の種類、用途および特性について説明できる。 3. 義歯材料として用いられる金属の種類、用途および特性について説明できる。 4. ろう付け、鋳接および溶接について説明できる。 5. 金属の塑性加工について説明できる。 6. 金属の熱処理について説明できる。 7. 金属被着面処理について説明できる。	資料を配布しパワーポイントにて解説を行い、理解度を試験にて確認する。	青柳裕仁 (理工) 3	E-1①, ②, ③ E-2④ 必15-AC-c 総 (XI)-1-C ~ H 総 (XI)-7-D 総 (XI)-8-G ~ K 総 (XI)-9-G ~ M 総 (XI)-12-F ~ I 総 (XI)-13-C

授業計画〈演習〉						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
46	9/27	認知領域	1. 予防填塞材として用いられる無機材料の種類、用途および特性について説明できる。 2. 歯冠修復材料として用いられる無機材料の種類、用途および特性について説明できる。 3. 陶歯の特性について説明できる。 4. セラミックスの成形技術の特徴を使用機器と関連づけて説明できる。 5. セラミックス被着面処理について説明できる。 6. 接着材と合着材の種類と成分および特性を説明できる。	資料を配布しパワーポイントにて解説を行い、理解度を試験にて確認する。	青柳裕仁 (理工) 4	E-1①, ②, ③, ④ E-2④ 必15-AC-d 総 (XI)-1-B,E ~ H 総 (XI)-7-C,E 総 (XI)-8-B ~ F 総 (XI)-9-E 総 (XI)-11-A ~ D 総 (XI)-13-B 総 (XI)-14-A ~ F
47	9/27		1. 薬物の適用方法の種類とその特徴を説明できる。 2. 薬物動態 (吸収、分布、代謝、排泄) を説明できる。	資料を配布し、解説する。	高橋俊介 (薬理) 5	D-5-3)-①, ② 必15-Z-a, b 総 (X)-9-B, C, K ~ Q
48	9/28		顎顔面を走行する神経の経過と支配域を説明できる。	資料を配布し、解説する。	松尾雅斗 (解剖) 3	F-2-1)-④ 総 I -(I)-7-D-a, b, c
49	9/28		1. 口腔の構造と区分を説明できる。 2. 唾液腺と舌の構造と機能を説明できる。	資料を配布し、解説する。	松尾雅斗 (解剖) 4	F-2-2)-①⑤⑦ 総 I -(I)-8-A
50	9/29		歯科医療における安全性の確保について説明できる。	資料を配布し、解説する。	林田丞太 (法学) 1	A-5-1) 必4-B-a ~ d
51 52	9/30	試験	習熟度を確認できる。	マークシート方式で試験を行う。	浜田信城 (微生物)	
53 56	10/3	情意領域	病歴記載における各項目を列挙でき、その役割を説明できる。	パワーポイントを用いて解説を行い、演習問題により理解を深める。	コース担当選 抜者	F-1-1)-①② 必5-A ~ C 必10-A ~ I
57	10/4	認知領域	1. 歯周組織の構造と機能を説明できる。 2. 歯周疾患の原因を説明できる。 3. 歯周疾患の病態、分類、診断法が説明できる。	資料を配布し、解説する。	辻上 弘 (歯周) 1	F-3-1)-⑤ F-3-2)-①, ④, ⑤ F-3-3)-(3)-①, ② (総) I -5-A-E (各) (II)-1~5
58	10/4		1. 歯周疾患の治療計画が説明できる。 2. 歯周基本治療が説明できる。	資料を配布し、解説する。	辻上 弘 (歯周) 2	F-3-3)-(3)-② 各 II -(II)-7-A ~ F
59	10/4		1. G.V.Black の分類を定義できる。 2. 窩洞の名称、具備すべき条件 (外形、保持、抵抗、便宜窩縁形態) が説明できる。 3. 罹患歯質の除去法が説明できる。 4. 手用および回転切削器具の種類と用途が説明できる。 5. 歯髄刺激、保護対策を説明できる。 6. 間接修復法 (鋳造、CR、セラミック) の窩洞形態が説明できる。	資料を配布し、解説する。	花岡孝治 (修復) 1	E-2-⑤ F-3-4)-(1)-②⑤⑦⑧⑩ ⑮ 必14-O, P 必15-G 各 II -(I)-7~12 各 IV -(I)-8-E
60	10/4		1. 診査、診断法を的確に説明できる。 2. エナメル質と象牙質の構造の違い説明できる。 3. 齲蝕の成因、進行、特徴、病理像を説明できる。 4. WSD、咬耗、磨耗、破折、変色、形成異常、酸蝕症、象牙質知覚過敏症の成因、特徴、好発部位、修復法について説明できる。	資料を配布し、解説する。	花岡孝治 (修復) 2	F-1-1)-①-⑱ F-3-1)-①-③ F-3-3)-(1)-①② F-3-2)-① F-3-3)-(4)-①② F-3-4)-(1)-⑫ 必9-A, G 必10-D 総 II -(I)-4-A ~ D 各 II -(I)-1~6 各 II (III)-1~5 各 II -(IV)-1, 18
61	10/4		放射線学の基礎学習項目として物理・科学・生物について説明できる。	資料を配布し、解説する。	川股亮太 (放射線) 1	F-1-2)-①~⑤ 総 I -(IV)-1-P 総 II -(IV)-4-A

授業計画〈演習〉						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
62	10/5	認知領域	歯髄・根尖歯周組織疾患の病因と病態を説明できる。	資料を配布し、解説する。	三橋 晃 (歯内) 1	F-3-2)-③
63	10/5		1. 歯髄・根尖歯周組織疾患の症状、診断および治療法を説明できる。 2. 歯髄・根尖歯周組織疾患の急性症状の診断と処置法について説明できる。	資料を配布し、解説する。	三橋 晃 (歯内) 2	F-3-3)-① F-3-3)-(2)-③
64	10/6		1. コミュニケーションの目的と技法を説明できる。 2. 医療面接の役割を説明できる。	資料を配布し、解説する。	コース担当選 抜者	B-2-1) B-2-2) 必7-A～B 総Ⅱ-(Ⅲ)-1-A～C
65	10/11		部分床義歯補綴診療の流れを説明できる。	黒板とパワーポイントにて解説する。	浜野奈穂 (有床Ⅰ) 1	F-3-4)-(3)-⑩ 各Ⅲ-(Ⅱ)-7-A～Q
66	10/11		部分床義歯構成要素を説明できる。	黒板とパワーポイントにて解説する。	浜野奈穂 (有床Ⅰ) 2	F-3-4)-(3)-⑦ 各Ⅲ-(Ⅱ)-5-A～F
67	10/11		クラウンの種類について説明できる。	資料を配布し、解説する。	木本克彦 (Cr-Br) 1	F-3-4)-(1)-② 各Ⅲ-(Ⅰ)-5-A、B
68	10/11		ブリッジの構成要素が理解できる。	資料を配布し、解説する。	木本克彦 (Cr-Br) 2	F-3-4)-(2)-①、②
69	10/11	1. 心身症について説明できる。 2. 心身相関について説明できる。 3. 心理テストについて説明できる。 4. 顎関節症について説明できる。 5. 舌痛症について説明できる。 6. 自己臭症について説明できる。 7. 心因性疼痛について説明できる。 8. 身体表現性障害について説明できる。 9. うつ病について説明できる。 10. 心身医学的治療について説明できる。	資料を配布し、解説する。	和気裕之 (心理) 1	F-4-5)-①～⑥ 総Ⅱ-(Ⅱ)-1-H 必修13-B-m 総Ⅱ-(Ⅳ)-19-A 各論Ⅳ-(Ⅴ)-1-F 各論Ⅳ-(Ⅸ)-1-A-e	
70	10/12	総義歯の印象採得に関係する筋、組織が説明できる。	黒板とパワーポイントにて解説する。	渡辺智良 (有床Ⅱ) 1	F-2-1)-①、② F-3-4)-(3)-⑩ 各Ⅲ-(Ⅱ)-7-A、B	
71	10/12	総義歯の咬合採得を順を追って説明できる。	黒板とパワーポイントで解説する。	渡辺智良 (有床Ⅱ) 2	F-3-4)-(3)-⑧ 総論Ⅰ-(Ⅲ)-5-H 各Ⅲ-(Ⅰ)-8-F-1	
72	10/13	1. 各種局所麻酔薬を分類し、その特徴を説明できる。 2. 血管収縮薬の種類と特徴を説明できる。 3. 血管収縮薬添加歯科局所麻酔薬投与後の全身的、局所的合併症を説明できる。 4. 全身麻酔の目的を説明できる。 5. 全身麻酔に用いる薬剤の種類と特徴を説明できる。 6. 精神鎮静法の種類、特徴およびその適応と禁忌について説明できる。	資料を配布し、解説する。	買原玲子 (麻酔) 1	F-1-3)-(3)-①～⑥ F-1-3)-(4)-①～③ F-1-3)-(2)-①～⑤ 総Ⅱ-(Ⅴ)-8-A-a～c 総Ⅱ-(Ⅴ)-8-B-a、b、 各Ⅳ-(Ⅴ)-3-A～Gd	

授業計画〈演習〉						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
73	10/14	認知領域	1. 顎骨に発生する歯原性・非歯原性嚢胞の種類と特徴を列挙し、診断方法および治療方法を説明できる。 2. 軟組織に発生する歯原性・非歯原性嚢胞の種類と特徴を列挙し、診断方法および治療方法を説明できる。	資料を配布し、解説する。	松本剛一 (口外 A) 1	F-2-4)-(3)-③-⑥ 各IV-(IV)-1~4、10、12
74	10/14		1. 高齢者、要介護者の基本的な特徴について説明できる。 2. 高齢者、要介護者の適切な歯科治療について説明できる。	資料を配布し、解説する。	高野知子 (障害) 1	F-4-3)-① F-4-4)-① 総論II-(VI)-3-H
75 78	10/17	情意領域	口腔硬組織、軟組織の診査法を列挙でき、説明ができる。	パワーポイントを用いて解説を行い、演習問題により理解を深める。	コース担当選 抜者	F-2-4) F-3-2) F-3-3) F-3-4) 必9-B 必10-A~I
79	10/18		認知領域	口腔、顎顔面領域の診査、診断に必要な基本的事項を説明できる。	資料を配布し、解説する。	久保田英朗 (口外 B) 1
80	10/18	認知領域	腫瘍およびその類似疾患を説明できる。	資料を配布し、解説する。	久保田英朗 (口外 B) 2	F-2-4)
81	10/18		1. 小児の身体発育、精神発達の特徴と評価法を説明できる。 2. 乳歯と幼若永久歯のう蝕の特徴を説明できる。	資料を配布し、解説する。	木本茂成 (小歯) 1	F-4-2)-①、② 必修7-A-a-c、 総論V1-A-I、 総論V2-A-D、 総論VIII2-A-E 各III-(II)-1-A~D
82	10/18	認知領域	1. 乳歯と幼若永久歯の歯冠修復の目的と種類、適応症、手順と留意事項を説明できる。 2. 乳歯と根未完成永久歯の歯髄炎の診察、検査と診断を説明できる。	資料を配布し、解説する。	木本茂成 (小歯) 2	F-4-2)-③、④ 各III-(I)-4-A 各III-(II)-1-A~D
83	10/18		歯周外科治療が説明できる。	資料を配布し、解説する。	菅谷 彰 (歯周) 3	F-3-3)-(3)-④、⑤ 各II-(II)-10-A~I
84	10/19	認知領域	歯科疾患とそれに関する基本的種々の事項を説明できる。	資料を配布し、解説する。	大見 寧 (口外 C) 1	F-1-1) 総論X-5-A~I 各論IV-4-H 各論V-2-A~F
85	10/19		歯科疾患とそれに関する基本的種々の事項が説明できる。	資料を配布し、解説する。	大見 寧 (口外 C) 2	F-2-4)-2 総論VI-6-E~G 総論VI-11-I 総論VII-2-D 各論II-3-S~AG 各論IV-(1)-6-A~AM 各論IV-2-A~J
86	10/20	認知領域	1. レジン修復の適応症、禁忌症や特徴(材料学的特性も含め)を説明できる。 2. 接着システムを含む臨床術式を説明できる。 3. 除痛法、隔壁法、歯間分離法、歯肉排除法、防湿法について目的、種類、方法を説明できる。 4. GIC、レジン添加型 GIC 修復の組成、硬化機構、適応症、特徴、修復法について説明できる。	資料を配布し、解説する。	花岡孝治 (修復) 3	C-3-2)-② E-1-①~④ E-2-④ F-3-3)-(4)-① F-3-4)-(1)-①~④⑬ 必15-C、F、H 総II-(V)-6-A~C 各II-(I)-16 各II-(I)-18 各II-(I)-13 各II-(VI)-7-B、C

授業計画〈演習〉						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
87	10/21	認知領域	1. 不正咬合による障害を説明できる。 2. 不正咬合の原因、種類を説明できる。	資料を配布し、解説する。	秋本 進 (矯正) 1	F-4-1)-③、④ 各Ⅲ-(Ⅲ)-1-D 各Ⅲ-(Ⅲ)-3-A 各Ⅲ-(Ⅲ)-6-C
88	10/21		不正咬合の検査を説明できる。	資料を配布し、解説する。	秋本 進 (矯正) 2	F-4-1)-④ 総Ⅱ-(Ⅰ)-6-A
89 ∩ 92	10/24	情意領域	小児患者の歯の磨き方を説明、指導できる。	項目について説明させる。	コース担当選 抜者	
93	10/25	認知領域	1. 歯性感染症の原因菌と感染経路を説明できる。 2. 急性炎症と慢性炎症の異同を説明できる。 3. 口腔顎顔面領域の特異性炎を説明できる。 4. 主な炎症の診断と治療法を説明できる。	資料を配布し、解説する。	松本剛一 (口外 A) 2	F-2-4)-(2)-①-⑩ F-2-4)-(7)-② 各Ⅳ-(Ⅲ)-1~7
94	10/25		1. 口腔・顎顔面領域に症状を現す症候群の種類と症状を説明できる。 2. 口唇・口蓋裂の病態と治療方針を説明できる。 3. 顎変形症を説明できる。	資料を配布し、解説する。	松本剛一 (口外 A) 3	F-2-4)-(7)-⑤⑩⑫ 各Ⅳ-(Ⅰ)-1、4、5
95	10/25		部分床義歯製作手順が理解できる。	黒板とパワーポイントにて解説する。	浜野奈穂 (有床Ⅰ) 3	F-3-4)-(3)-⑩ 各論Ⅲ-(Ⅱ)-7-A~Q
96	10/25		総義歯の咬合様式について説明できる。	黒板とパワーポイントにて解説する。	渡辺智良 (有床Ⅱ) 3	F-3-4)-(3)-⑥ 各Ⅲ-(Ⅱ)-4-D
97	10/25		1. 歯髄・根尖歯周組織疾患の治療時における偶発症について説明ができる。 2. 根管充填の目的、時期及び方法を説明できる。	資料を配布し、解説する。	三橋 晃 (歯内) 3	F-3-3)-(2)-②、④
98	10/26		非腫瘍性唾液腺疾患を説明できる。	資料を配布し、解説する。	久保田英朗 (口外 B) 3	F-2-4)
99	10/26		1. 摂食嚥下リハビリテーションについて説明できる。 2. 障害者の基本的特徴について説明できる。 3. 障害者の適切な行動管理と歯科治療について説明できる。	資料を配布し、解説する。	高野知子 (障害) 2	F-4-3)-⑦ F-4-4)-①、②
100	10/27		1. 支台築造について説明できる。 2. 印象法について説明できる。 3. 暫間被覆冠について説明できる。	資料を配布し、解説する。	木本克彦 (Cr-Br) 3	F-3-4)-(1)-⑤、⑧ F-3-4)-(2)-⑤ E-2-① 必15-N,U,AC,S 総 XI-8-K,L 総 XI-4 各 V-4-D.E.F
101 ∩ 102	10/28	試験	習熟度を確認できる。	マークシート方式で試験を行う。	浜田信城 (微生物)	
103 ∩ 106	10/31	情意領域	1. 病歴記載における各項目を列挙でき、その役割を説明できる。 2. 病歴をカルテに記載できる。	パワーポイントを用いて解説を行い、演習問題により理解を深める。	コース担当選 抜者	F-1-1)-①② 必5-AB
107	11/1	認知領域	1. エナメル質の構造と特徴を説明できる。 2. 象牙質の構造と特徴を説明できる。 3. 歯髄の構造と特徴を説明できる。	資料を配布し、解説する。	東 一善 (組織) 5	F-3-1)

授業計画〈演習〉							
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準	
108	11/1	認知領域	1. 歯周組織の分類と構造を説明できる。 2. 口腔領域の発生を説明できる。	資料を配布し、解説する。	東一善 (組織) 6	F-2-3) F-3-1)	
109	11/1		1. 予防填塞材および成形修復材料として用いられる有機材料の種類、用途および特性について説明できる。 2. 歯冠修復材料として用いられる有機材料の種類、用途および特性について説明できる。 3. 義歯材料として用いられる有機材料の種類、用途および特性について説明できる。 4. レジンの成形技術および使用する機器について説明できる。 5. 歯質被着面処理について説明できる。 6. 接着材と合着材の種類と成分および特性を説明できる。	資料を配布しパワーポイントにて解説を行い、理解度を試験にて確認する。	青柳裕仁 (理工) 5	E-1①, ②, ③, ④ E-2④ 必15-AC-e,f 総 (XI)-1-A,E ~ H 総 (XI)-7-A,B,E 総 (XI)-8-A,L 総 (XI)-9-A ~ F 総 (XI)-10-A ~ D 総 (XI)-13-A 総 (XI)-14-A	
110	11/1		1. 歯内療法用材料の種類、用途および特性について説明ができる。 2. 歯周治療に用いられる生体材料の種類、用途および特性について説明ができる。 3. 口腔外科手術に用いられる生体材料の種類、用途および特性について説明ができる。 4. インプラント材料の種類、用途および特性について説明ができる。	資料を配布しパワーポイントにて解説を行い、理解度を試験にて確認する。	青柳裕仁 (理工) 6	E-1①, ②, ③ E-2④ 総 (XI)-1-G,H 総 (XI)-7-F ~ H 総 (XI)-16-A ~ D	
111	11/1		1. 微生物の種類と病原性について説明できる。 2. 滅菌消毒の原理と、実際の方法について説明できる。	パワーポイント、配布資料で解説する。	熊田秀文 (細菌) 5	D-3-1)- ②③ 必4-C-b 必11-C-d,e 必14-A-e 総 (VI)-6-D	
112	11/2		1. 保健・医療制度（産業保健および医療供給体制を含む）を説明できる。 2. 医療保険制度（医療経済（国民医療費）を含む）を説明できる。 3. 介護保険制度を説明できる。 4. 社会福祉制度を説明できる。 5. 高齢者のおかれた社会環境を説明できる。 6. 障害者のおかれた社会環境を説明できる。 7. ノーマライゼーションの考え方を説明できる。 8. 地域医療に求められる役割を説明できる。 9. 地域医療の在り方を説明できる。 10. 地域における保健・医療・福祉・介護の分野間の連携および他職種間の連携の必要性について説明できる。	資料を配布し、解説する。	阿部 智 (社歯) 3	C-2-2	
113	11/2		1. 保健医療情報（診療情報（診療録等）を含む）の取扱いと情報のセキュリティーを説明できる。 2. 医療情報の開示に関する注意点を説明できる。	資料を配布し、解説する。	阿部 智 (社歯) 4	C-4-3	
114	11/4		1. 遺伝子からタンパク質への転写 / 翻訳 / 修飾 / 分解の過程と調節機構について説明できる。 2. 細胞の構造と機能について説明できる。 3. 細胞の接着装置を説明できる。 4. 細胞間と細胞・マトリックス間の接着分子を説明できる。	資料を配布し、模擬問題に即して解説する。	居作和人 (生化) 3	D-1-2)、 D-1-3)、 D-1-4) 総 III -1-B, C, D	
115	11/4		1. 細胞周期と細胞分裂を説明できる。 2. 細胞死の基本的機序を説明できる。	資料を配布し、模擬問題に即して解説する。	居作和人 (生化) 4	D-1-3)- ④, ⑤ 総 III -1-B	
116 S 119	11/7		精神運動領域	手洗いができる。	実習を行い解説する。	コース担当選 抜者	
120	11/8		認知領域	口腔粘膜疾患の組織像を説明できる。	資料を配布し、パワーポイントで解説する。	窪田展久 (病理) 5	F-2-4)-(2) 必13-A-d 総 I -(IV)-2- I
121	11/8	嚢胞性疾患の組織像を説明できる。		資料を配布し、パワーポイントで解説する。	窪田展久 (病理) 6	F-2-4)-(3) 必13-A-f 総 I -(IV)-2-J	

授業計画〈演習〉						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
122	11/8	認知領域	口腔の構造と区分を説明できる。	資料を配布し、解説する。	松尾雅斗 (解剖) 5	F-2-2)-⑥ 総Ⅰ-(Ⅰ)-8-A
123	11/8		唾液腺と舌の構造と機能を説明できる。	資料を配布し、解説する。	松尾雅斗 (解剖) 6	F-2-2)-②⑤ 総Ⅰ-2-A-a～c
124	11/8		1. 薬物の一般的副作用、有害作用と口腔・顎顔面領域に現れる副作用、有害作用を説明できる。	資料を配布し、解説する。	高橋俊介 (薬理) 6	D-5-4)-① 必15-Z-h 総(X)-9-I, K～Q
125	11/9		1. 骨/軟骨/象牙質/エナメル質/歯根膜の特徴を説明できる。 2. 硬組織の成分を説明できる。 3. 石灰化とミネラルについて説明できる。	資料を配布し、模擬問題に即して解説する。	居作和人 (生化) 5	D-2-3) D-1-4) 必6-B-e 総Ⅲ-1-G 総Ⅲ-4-C
126	11/9		1. 軟骨内骨化と膜内骨化の機序と成長様式を説明できる。 2. 硬組織石灰化の基本的機序を説明できる。	資料を配布し、模擬問題に即して解説する。	居作和人 (生化) 6	D-2-3)-(Ⅰ)-⑥、⑦ 必6-B-e 総Ⅲ-1-G 総Ⅲ-4-C
127	11/10		1. 医療事故への対処と予防が説明できる。 2. 医療従事者の健康と安全について説明できる。	資料を配布し、解説する。	林田丞太 (法学) 2	A-5-2)、 A-5-3) 必4-B-e～g、 必4-D-a,b
128	11/11		1. ライステージにおける予防を説明できる。 2. 集団レベルの予防と健康管理(地域歯科保健活動)を説明できる。	う蝕予防におけるフッ化物の応用方法を説明できる。【予防填塞とブラークコントロールを含む】	資料を配布し、解説する。	川村和章 (衛生) 4
129	11/11	資料を配布し、解説する。		川村和章 (衛生) 5	C-3-2)-③④ 必3-C～F 総(Ⅰ)-4-A～D	
130 133	11/14	精神運動領域	バイタルサインの測定ができる。	実習を行い解説する。	コース担当選 抜者	
134	11/15	認知領域	身体を構成する組織、器官について系統的に説明できる。	資料を配布し、解説する。	東一善 (組織) 7	F-2-3) F-3-1)
135	11/15		身体を構成する組織、器官について系統的に説明できる。	資料を配布し、解説する。	東一善 (組織) 8	F-2-3) F-3-1)
136	11/15		1. 顎関節の構造と機能を説明できる。 2. 下顎の随意運動の基本を説明できる。 3. 歯列と咬合について説明できる。	資料を配布し、解説する。	湯山徳行 (生理) 5	F-2-1)-⑤～⑧ F-2-2)-③ 必6-B-a, b 総(Ⅳ)-3-A～C
137	11/15		1. 下顎反射の機序を説明できる。 2. 嚥下の機序を説明できる。	資料を配布し、解説する。	湯山徳行 (生理) 6	F-2-1)-⑥～⑧ 必6-B-a, b 総(Ⅳ)-3-G, K
138	11/15		1. 化学療法目的、作用機序と実際の使用について説明できる。 2. 口腔環境、デンタルプラーク(バイオフィルム)について説明できる。 3. 口腔細菌の病原因子について説明できる。	パワーポイント、配布資料で解説する。	熊田秀文 (細菌) 6	D-3-1)-②④ F-3-2)-⑤ 必4-C-c 必6-D 総(Ⅳ)-5 総(X)-9-M

授業計画〈演習〉						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
139	11/16	認知領域	1. 切削・研磨用材料と使用機器の特徴を説明できる。 2. 歯科医療に用いられる機器の種類、用途および特性について説明できる。	資料を配布しパワーポイントにて解説を行い、理解度を試験にて確認する。	青柳裕仁 (理工) 7	E-2④、⑤ 必15-AC-g 総 (XI)-2-A ~ D 総 (XI)-3-A,B 総 (XI)-9-L 総 (XI)-10-D 総 (XI)-11-A ~ D 総 (XI)-12-A,F,G
140	11/16		これまでに実施した講義内容の行動目標の達成を確認する。	資料を配布しパワーポイントにて解説を行い、理解度を試験にて確認する。	青柳裕仁 (理工) 8	
141	11/17		1. 生体と薬物を説明できる。(1回から7回までの総復習)	資料を配布し、解説する。	高橋俊介 (薬理) 7	D-5-1) ~4) 必15-B-a 必15-Z-a ~ h 総 (X)-9-I、A ~ R
142	11/18		1. 集団レベルの予防を説明できる。 2. 集団レベルの健康管理 (地域歯科保健活動、学校歯科保健活動、産業歯科保健) を説明できる。	資料を配布し、解説する。	川村和章 (衛生) 6	C-3-2)-④ 必3-C、E 総 (II)-3-A ~ F 総 (II)-4-A ~ G
143	11/18		1. 疫学とEBMの概念を説明できる。 2. スクリーニング検査を説明できる。 3. 口腔疾患の疫学的指標を説明できる。	資料を配布し、解説する。	川村和章 (衛生) 7	C-4-1)-①②③ 総 (II)-1-E 総 (II)-10-A ~ G
144 ~ 147	11/21	精神運動領域	抜歯ができる。	実習を行い解説する。	コース担当選 抜者	
148	11/22	認知領域	永久歯の形態と特徴を説明できる。	資料を配布し、解説する。	松尾雅斗 (解剖) 7	F-3-1)-①~⑤ 総 I-2-A-a ~ c
149	11/22		歯列における歯の位置と咬合について説明できる。	資料を配布し、解説する。	松尾雅斗 (解剖) 8	F-3-1)-①~⑤ 総 I-2-A-a ~ c
150	11/22		歯原性腫瘍の組織像を説明できる。	資料を配布し、パワーポイントで解説する。	窪田展久 (病理) 8	F-2-4)-(3) 必13-A-g 総 I -(IV)-1-K、2-K
151	11/22		唾液腺腫瘍の組織像を説明できる。	資料を配布し、パワーポイントで解説する。	窪田展久 (病理) 9	F-2-4)-(5) 必13-A-g 総 I -(IV)-1-K、2-K,M
152	11/22		1. 生体と薬物を説明できる。(1回から7回までの総復習)	資料を配布し、解説する。	高橋俊介 (薬理) 8	D-5-1) ~4) 必15-B-a 必15-Z-a ~ h 総 (X)-9-I、A ~ R
153	11/24		1. 齲蝕の発症についてを説明できる。 2. 歯周病の発症について説明できる。 3. 口臭について説明できる。	パワーポイント、配布資料で解説する。	熊田秀文 (細菌) 7	D-3-1)-② F-3-2)-④ 各 I -1-A
154	11/25		1. カルシウム代謝におけるホルモンと臓器の相関について説明できる。 2. 代謝一般におけるホルモンと臓器の相関について説明できる。 3. エネルギーと物質代謝におけるホルモンと臓器の相関について説明できる。	資料を配布し、模擬問題に即して解説する。	居作和人 (生化) 7	D-1-1) ~4)、 D-2-3) 必6-A-e 総 III -1-E

授業計画〈演習〉						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
155	11/25	認知領域	1. 唾液の成分と機能について説明できる。	資料を配布し、模擬問題に即して解説する。	居作和人 (生化) 8	F-2-2)-④ 総Ⅲ -5-A
156 ┆ 159	11/28	精神運動領域	1. 問診ができる。 2. 診断ができる。	実習を行い解説する。	コース担当選抜者	
160	11/29	認知領域	1. 舌の構造と機能を説明できる。 2. 唾液の性状と役割を説明できる。 3. 唾液腺の構造と機能を説明できる。	資料を配布し、解説する。	湯山徳行 (生理) 7	F-2-2)-②、④、⑤ 必6-B-a、c 総(Ⅳ)-3-O
161	11/29		1. 咀嚼の意義と制御機構を説明できる。 2. 構音器官としての口腔の形態と機能を説明できる。 3. 口腔粘膜の特徴を部位ごとに説明できる。	資料を配布し、解説する。	湯山徳行 (生理) 8	F-2-2)-①、⑥、⑦ 必6-B-a、b 必6-C-e、f 総(Ⅳ)-3-F、J、M、N
162	11/29		口腔疾患の疫学的指標を説明できる。	資料を配布し、解説する。	川村和章 (衛生) 8	C-4-1)-③ 総-(Ⅱ)-10-H、I
163	11/29		1. 主な保健医療統計を説明できる。 2. 主な健康指標 (平均寿命、平均余命、新生児・乳幼児死亡率) を説明できる。 3. 調査方法と統計的分析法を説明できる。	資料を配布し、解説する。	川村和章 (衛生) 9	C-4-2)-①②③ 総(Ⅱ)-9-A、B
164	11/29		1. う蝕と歯周病以外の口腔感染症について説明できる。 2. 5～8のまとめと演習	パワーポイント、配布資料で解説する。	熊田秀文 (細菌) 8	D-3-1)-②
165 ┆ 166	11/30	試験	習熟度を確認できる。	マークシート方式で試験を行う。	浜田信城 (微生物)	
167	12/1	認知領域	1. 一般歯科診療による全身への影響および偶発症について説明できる。 2. 各種バイタルサインの状態を把握し、必要な対応について説明できる。 3. AHA ガイドライン2005に基づく、救命の連鎖および BLS について説明できる。 4. 救急処置に用いられる薬物とその作用機序について説明できる。	資料を配布し、解説する。	買原玲子 (麻酔) 2	F-1-5 総Ⅱ -(Ⅴ)-12-A、B 総Ⅱ -(Ⅴ)-13-A、B 各Ⅳ -(Ⅴ)-2-A～I 各Ⅳ -(Ⅴ)-3-A～G
168	12/2		根分岐部病変の治療を説明できる。	資料を配布し、解説する。	辻上 弘 (歯周) 4	F-3-2)-①、④、⑤ F-3-3)-(3)-④、⑤ (各)(Ⅱ)-10、11
169	12/2		1. メインテナンス治療に関し説明できる。 2. 歯内一歯周疾患の成立機序と治療法を説明できる。	資料を配布し、解説する。	辻上 弘 (歯周) 5	F-3-3)-(3)-② F-3-2)-③、④ (各)(Ⅱ)-14、18
170 ┆ 173	12/5	精神運動領域	軟組織疾患を表わす用語とその意味を説明できる。	実習を行い解説する。	コース担当選抜者	F-2-4)-(2)-① 必14-B-h 総Ⅶ -2-D 各Ⅳ -(Ⅰ)-1～6
174	12/6		1. 歯髄・根尖歯周組織疾患の治療後の治癒機転と予後を説明できる。 2. 歯の変色の原因、種類及び処置を説明できる。	資料を配布し、解説する。	三橋 晃 (歯内) 4	F-3-3)-(2)-⑤ F-3-3)-(2)-⑥
175	12/6	認知領域	歯根吸収の原因、症状、診断および処置を説明できる。	資料を配布し、解説する。	三橋 晃 (歯内) 5	F-3-3)-(2)-⑦

授業計画〈演習〉						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
176	12/6	認知領域	1. 合着用セメントの所要性質について説明できる。 2. 無機セメント (リン酸亜鉛、カルボ、GIC、ユージノール) およびレジンセメントの組成、特徴、用法を説明できる。 3. 各種印象材の成分、特徴、使用方法について説明できる。 4. 臨床推論を論理的に進めることができる。	資料を配布し、解説する。	花岡孝治 (修復) 4	E-1-④ 必14-A、～C、F、G、W 必15-A～D、 各Ⅱ-(Ⅰ)-19-G 各Ⅱ-(Ⅰ)-21
177	12/6		臨床問題対策：各論を基礎に、患者の主訴、病変部の所見や的確な診査により適切な診断を下し、治療方針、治療法 (歯髄処置、修復材料の選択) を決定できる。臨床推論を論理的に進めることができる。保存学会で纏められたエビデンスとコンセンサスに基づく齶蝕治療のガイドラインに従い、1. 初期齶蝕に対する診査、診断、2. 中等度の齶蝕における齶蝕の除去範囲、3. 深在性齶蝕の歯髄保護、4. AIPC、5. 臼歯コンポジットレジンの有用性、6. 補修修復、7. 根面齶蝕への対応が行える。	資料を配布し、解説する。	花岡孝治 (修復) 5	F-1-1)-①～⑱ F-3-3)-(Ⅰ) F-3-4)-(Ⅰ) 各Ⅱ-(Ⅰ)-3,6 必10-H-b,c 総Ⅰ-Ⅰ-A～H 各Ⅰ-Ⅰ-A～G
178	12/6		1. 自己臭症について説明できる。 2. 心因性疼痛について説明できる。 3. 身体表現性障害について説明できる。 4. うつ病について説明できる。 5. 心身医学的治療について説明できる。	資料を配布し、解説する。	和気裕之 (心理) 2	F-4-5)-①～⑥ 総Ⅱ-(Ⅱ)-1-H 必修13-B-m 総Ⅱ-(Ⅳ)-19-A 各論Ⅳ-(Ⅴ)-1-F 各論Ⅳ-(Ⅸ)-1-A-e
179	12/7		歯科疾患とそれに関する基本的種々の事項が説明できる。	資料を配布し、解説する。	大見 寧 (口外 C) 3	F-2-4)-(7) 総論Ⅵ-6-E～G 総論Ⅵ-11-I 総論Ⅶ-2-D 各論Ⅱ-3-S～AG 各論Ⅳ-(1)-6-A～AM 各論Ⅳ-2-A～J
180	12/7		摂食嚥下リハビリテーションについて説明できる。	資料を配布し、解説する。	高野知子 (障害) 3	F-4-3)-⑦
181	12/8		1. コミュニケーションの目的と技法を説明できる。 2. 医療面接の役割を説明できる。	資料を配布し、解説する。 問題演習及び解説する。	コース担当選抜者	B-2-1) B-2-2) 必7-A～B 総Ⅱ-(Ⅲ)-1-A～C
182	12/9		1. 三叉神経痛の特徴、症状および治療法を説明できる。 2. 顔面神経麻痺の特徴、症状および治療法を説明できる。	資料を配布し、解説する。	松本剛一 (口外 A) 4	F-2-4)-(6)-①② 各Ⅳ-(Ⅸ)-1、2
183	12/9		1. 口腔・顎顔面領域に症状を現すアレルギー性疾患について説明できる。 2. 口腔・顎顔面領域に症状を現す膠原病について説明できる。 3. 口腔・顎顔面領域に症状を現す免疫不全とそれらの症状を説明できる。	資料を配布し、解説する。	松本剛一 (口外 A) 5	F-2-4)-(7)-③ 各Ⅳ-(Ⅷ)-1～3
184 187	12/12	精神運動領域	習熟度を確認できる。	実習を行う。	コース担当選抜者	
188	12/13	認知領域	顎関節疾患の種類と特徴を説明できる。	資料を配布し、解説する。	久保田英朗 (口外 B) 4	F-2-4)-①
189	12/13		歯科疾患とそれに関する基本的種々の事項を説明できる。	資料を配布し、解説する。	久保田英朗 (口外 B) 5	F-2-4)
190	12/13		1. 乳歯と根末完成永久歯の歯髄炎の処置法の種類と適応症、予後および手順と留意点を説明できる。 2. 小児の歯の外傷の診察、検査と診断および処置法と予後を説明できる。	資料を配布し、解説する。	木本茂成 (小歯) 3	F-4-2)-⑤、⑥ 各Ⅲ-(Ⅱ)-1-A～D 各Ⅱ-(Ⅰ)-4-A～D

授業計画〈演習〉						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
191	12/13	認知領域	1. 咬合誘導の概念を説明できる。 2. 保険装置の目的と種類、適応症および留意点を説明できる。	資料を配布し、解説する。	木本茂成 (小歯) 4	F-4-2)-⑦、⑧ 各Ⅱ-(Ⅰ)-5-A～E
192	12/13		放射線学の基礎学習項目として防護の方法と関連する法規について説明できる。	資料を配布し、解説する。	川股亮太 (放射線) 2	F-1-2)-②、③ 総Ⅵ-9-B～D
193	12/14		矯正装置の種類と用途を説明できる。	資料を配布し、解説する。	秋本 進 (矯正) 3	F-4-1)-⑥ 各論Ⅲ-(Ⅲ)-12-A、B
194	12/14		1. 不正咬合の診断について説明できる。 2. 不正咬合の治療法について説明できる。	資料を配布し、解説する。	秋本 進 (矯正) 4	F-4-1)-④ 各Ⅲ-(Ⅲ)-6-A～E 各Ⅲ-(Ⅲ)-13-A～Q
195	12/15		画像検査の方法について説明できる。	資料を配布し、解説する。	川股亮太 (放射線) 3	F-1-2)-⑥、⑧ 総Ⅱ-(Ⅳ)-5-A～D 総Ⅱ-(Ⅳ)-7-A～D
196	12/16		作業模型について説明できる。 口腔内試適・合着とメンテナンスについて説明できる。	資料を配布し、解説する。	木本克彦 (Cr-Br) 4	F-3-4)-(1)-③、⑨、⑬、⑭ F-3-4)-(2)-⑧、⑬ E-1-④ 必15-AC,Y 総 XI-5,14 各 V-4-G,M,N 必16-A
197	12/16		有歯顎の咬合について説明できる。	資料を配布し、解説する。	木本克彦 (Cr-Br) 5	F-2-2)-③ F-3-4)-(2)-⑨ 必15-AA,V 総 XI-1-H,J 各 V-4-I 各 V-3-E,F
198	12/19		部分床義歯製作手順が理解できる。	黒板とパワーポイントにて解説する。	浜野奈穂 (有床Ⅰ) 4	F-3-4)-(3)-⑩、⑪、⑫ 各Ⅲ-(Ⅱ)-7-P、Q
199	12/19		部分床義歯装着管理法について説明できる。	黒板とパワーポイントにて解説する。	浜野奈穂 (有床Ⅰ) 5	F-3-4)-(3)-⑬、⑭ 各 V-5-M
200	12/19		基礎疾患として生活習慣病を有する患者と歯科診療による影響を説明できる。	資料を配布し、解説する。	買原玲子 (麻酔) 3	F-1-3)-(1)-⑤～⑧ 総Ⅱ-(Ⅴ)-9-B、C 各Ⅰ-(Ⅳ)-2-B 各Ⅳ-(Ⅴ)-2-A～I
201	12/19	1. 吸入麻酔薬を説明できる。 2. 静脈麻酔薬を説明できる。 3. 意識状態に影響を及ぼす薬剤を説明できる。 4. 麻薬性鎮痛薬を説明できる。 5. 筋弛緩薬を説明できる。 6. 拮抗薬を説明できる。	資料を配布し、解説する。	買原玲子 (麻酔) 4	F-1-3)-(4)-③ 総Ⅱ-(Ⅴ)-8-B-a～d	
202	12/19	診療録の記載内容と関連する法律を説明できる。	資料を配布し、解説する。	コース担当選 抜者	F-1-1)-①② 必3-A～C 総Ⅱ-(Ⅲ)-2-F-a	
203	12/20	歯科疾患とそれに関する基本的種々の事項を説明できる。	資料を配布し、解説する。	大見 寧 口外C) 4	F-2-4-(7) 総論Ⅵ-6-E～G 総論Ⅵ-11-I 総論Ⅶ-2-D 各論Ⅱ-3-S～AG 各論Ⅳ-(1)-6-A～AM 各論Ⅳ-2-A～J	

授業計画〈演習〉						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
204	12/20	認知領域	歯科疾患とそれに関する基本的種々の事項を説明できる。	資料を配布し、解説する。	大見 寧 口外 C) 5	F-2-4-(7) 総論VI -6-E ~ G 総論VI -11-I 総論VII -2-D 各論II -3-S ~ AG 各論IV -(1)-6-A ~ AM 各論IV -2-A ~ J
205	12/20		1. 総義歯の埋没・重合・研磨について説明できる。 2. 総義歯の咬合調整について説明できる。	黒板とパワーポイントにて解説する。	渡辺智良 有床 II) 4	F-3-4)-(3)-①~③ 各 III -(II)-7-N、O
206	12/20		全部床義歯装着管理法について説明できる。	資料を配布し、解説する。	渡辺智良 有床 II) 5	F-3-4)-(3)-④ 各 III -(II)-7-P ~ Q
207	12/20		顎顔面領域の疾患の画像診断について説明できる。	資料を配布し、解説する。	川股亮太 (放射線) 4	F-2-4)-(1) ~ (4)、(7) 総IX -(II)-②~⑤
208	12/21		1. 麻酔前指示と麻酔前投薬について説明できる。 2. 呼吸管理 (各種監視装置とその意味) について説明できる。 3. 循環管理 (各種監視装置とその意味) について説明できる。	資料を配布し、解説する。	買原玲子 (麻酔) 5	F-1-3)-(4) 総 II -(V)-9-E-a ~ g 各 IV -(V)-4-A ~ D
209	12/21		1. 疼痛治療のメカニズムを説明できる。 2. 疼痛の緩和ならびに根治的治療について説明できる。	資料を配布し、解説する。	買原玲子 (麻酔) 6	F-2-4)-(6)-①~② 総 II -(V)-11
210 ↳ 211	12/22		試験	習熟度を確認できる。	マークシート方式で試験を行う。	浜田信城 (微生物)
212	1/23	本試験	最終的な習熟度を確認できる。	マークシート方式で試験を行う。	コース担当選 抜者	
213	1/24	試験 解説	最終的な習熟度を確認できる。	本試験を説明する。	林田丞太 窪田展久 湯山徳行	
214	1/24		最終的な習熟度を確認できる。	本試験を説明する。	東 一善 高橋俊介 青柳裕仁	
215	1/24		最終的な習熟度を確認できる。	本試験を説明する。	熊田秀文 居作和人	
216	1/24		最終的な習熟度を確認できる。	本試験を説明する。	阿部 智 松尾雅斗 菅谷 彰	
217	1/24		最終的な習熟度を確認できる。	本試験を説明する。	渡辺智良 和気裕之 (非常勤臨床 教授) 高野知子	
218	1/25		最終的な習熟度を確認できる。	本試験を説明する。	木本克彦 花岡孝治 三橋 晃	

授業計画〈演習〉						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ／国試出題基準
219	1/25	試験解説	最終的な習熟度を確認できる。	本試験を説明する。	浜野奈穂 松本剛一 久保田英朗	
220	1/25		最終的な習熟度を確認できる。	本試験を説明する。	大見 寧 買原玲子 川股亮太	
221	1/25		最終的な習熟度を確認できる。	本試験を説明する。	秋本 進 木本茂成 川村和章	